



VOL.132



Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

発行日 2018年3月15日
発行者 北星学園大学後援会事務局
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話 (011)891-2731
印刷 (社福)北海道リハビリ



私立大学の役割

学長 田村 信一

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、ご父母の皆様には、後援会活動を通じて、物心両面にわたって多大な支援をいただき、感謝申し上げます。本学での学生生活が学生の皆さんにとって豊かで充実したものであり、ご父母の皆様もお子様为本当に成長したと実感していただければ、嬉しく存じます。

つい先日、北星を卒業し教員となった皆さんの会合に出席したのですが、母校の思い出話に花が咲き、心楽しい会となりました。

さて、このたび私は学長としての任期を終え、退任することとなりました。これまでのご支援に感謝申し上げます。いろいろ

なことがありましたが、私立大学の学長として痛切に感じたことは、日本の高等教育の体制が、その成立からほとんど変わらずに存続しているということです。今年には明治維新から150年が経過し、様々な行事が行われると思いますが、この機会に冷静に日本の高等教育の来し方を考える必要があるのではないのでしょうか。ご存知のように、明治日本の国是は「富国強兵」・「殖産興業」であり、急速な近代化のために、西洋から科学技術を学び、国家的・社会的な仕組みを導入することが求められました。大学は科学技術の開発とエリート育成を担う拠点となったのです。

第2次世界大戦後もこの構図は基本的に変わりませんでした。スローガンは「経済成長」になり、

経済発展と結びつく科学技術の振興が今でも国是です。それはそれで大切なことですが、科学技術の発展によって高度経済成長が達成された結果、かつてのコミュニティは解体し、バラバラの個人主義が蔓延するともに、都市化の過度の進行、地域社会の衰退、高齢化・少子化といった複雑な問題を抱えるようになってきました。近代的な経済発展の結果、このような「社会問題」に求められているのは、こうした問題を解決するための人文・社会系の学問研究の深化ではないでしょうか。自然科学研究と人文・社会科学のバランスこそが重要です。その意味で、後者を担ってきた私立大学の社会的役割はますます大きいと言わなければなりません。



心の種と輝く星 後援会副会長 中村千津子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、保護者の皆様には、後援会活動に深いご理解とご支援を賜りまして感謝申し上げます。

学園創立130周年の2017年より後援会副会長として修了式・卒業式に参列させていただいております。

昨年、卒業式会場のニトリ文化ホールに入ると、前奏カノン

二長調パツヘルベルの音色が流れておりました。しかも、生演奏です。卒業生の新たな旅立ちを祝福する大切な日を思いやる北星学園のおもてなしに感激し、席に着きました。式典前のオルガンの優しく素朴な音色と卒業生の華やかな話し声は心地よく、自身の卒業式を思い出しました。私は大谷地キャンパスのチャペルで卒業証書を授与されました。チャペルの建物の

サイドから水の揺らめきと共に差し込む光とパイプオルガンの音色は28年たった今も忘れません。本日、卒業される皆様もきっと大学の思い出に包まれるときがあると思います。楽しい思い出。ちよっとほろ苦い思い出。全てが青春の思い出です。全てが自分の宝物です。社会に出ても経験する全てのご宝物になると信じて歩んでください。

昨年、母校の小学校で講演する機会を与えられ、小さな後輩たちに贈った言葉を大きな後輩たちにも贈ります。「自分を一番大切にしてください」という願いの言葉です。今ある「いちご」は、お母さんがいてお父さんがいて、おばあちゃんがいて

おじいちゃんがいて、そのまた…と受け継がれてきた生命（いのち）のバトンです。自分を見失い、孤独を感じる時があるかもしれませんが、決してひとりではないのです。見守ってくれている方が必ずいます。命あって、生きていくことは本当に素晴らしいことなのです。サラ・C・スマスはキリスト教の精神に基づく「こころの教育」を軸に本学を創設されました。卒業生の心に種がまかれ息づいています。そして、ひとりひとりに星の光がふりそそいでいます。「Shine like stars in a dark world」輝く星に感謝。

2018年度 大学行事予定		
3月	30日(金)	オリエンテーション (~4月7日)
	4日(水)	定期健康診断 (~7日)
4月	5日(木)	入学式
	9日(月)	履修登録開始 (~15日) 前期授業開始
5月	2日(水)	学園創立記念日 (授業実施日)
	16日(水)	後援会第1回役員会
5月	25日(金)	スマス・ミッションウィーク (~31日)
	26日(土)	後援会総会・懇親会
6月	1日(金)	『後援会だより』第133号発行
6月	1日(金)	体育祭 (~2日)
	30日(土)	第1回札幌地区父母懇談会 (大学3・4年次、短大部2年次対象)
7月	30日(月)	前期授業終了
	31日(火)	前期定期試験 (~8月8日)
8月	1日(水)	『後援会だより』第134号発行
	25日(土)	北見地区父母懇談会
8月	26日(日)	旭川地区父母懇談会
	1日(土)	釧路地区父母懇談会
9月	2日(日)	帯広地区父母懇談会
	8日(土)	函館地区父母懇談会
9月	9日(日)	苫小牧地区父母懇談会
	14日(金)	後期授業開始
9月	14日(金)	後期授業開始
	28日(金)	前期末卒業式
10月	6日(土)	大学祭 (~9日)
	27日(土)	第2回札幌地区父母懇談会 (全学年対象)
10月	下旬	宗教改革記念講演会
	3日(月)	『後援会だより』第135号発行 年内授業最終日
12月	21日(金)	クリスマス礼拝
	16日(水)	後援会第2回役員会
1月	21日(月)	後期授業終了
	22日(火)	後期定期試験 (~30日)
3月	5日(火)	卒業者名簿発表
	14日(木)	卒業礼拝
3月	14日(木)	卒業式
	15日(金)	『後援会だより』第136号発行

卒業生の言葉



放送研究会の仲間と（最前列中央が小田嶋さん）

今の僕が 忘れちゃいけないこと

文学部 英文学科

おだじま こうじ
小田嶋 晃 司

北星学園大学で僕が取り組んだことは英文学科での勉強、放送研究会での活動、ジャーナリズム研究会での映像制作、英語教員になるための勉強など多岐にわたります。しかしどの分野を取っても、今の僕を形作ってくれたたくさんの思い出と、それらすべてを彩ってくれた大切な仲間のことが頭に浮かぶのです。

入学当初はやりたいこともなりたいものも何一つない高校時代の延長にいました。でも、周りのみんなはそうじゃなかった。みんながみんな、それぞれ自分がやりたいことを自由に表現していて、とてもキラキラして見え、僕も同じようになりたいと思い始めました。だんだんと大学生活にも慣れ、僕は次第に自分の居場所を見つけました。英文学科の仲間達とは最高に楽しい時間を過ごさせてもらい、放送研究会では自分が作った作品で人の心を動かすことの楽しさを知りました。ジャーナリズム研究会では積極的に外に出ていくことで、自分の価値観がいかに視野の狭いものだったかを痛感しました。また、教師になるという夢を見つけてからは今までの人生で一番努力しました。そのどれもが、僕の胸にしっかりと刻まれています。今だからはっきりと言えます。北星学園大学に入学して、本当に良かったです。



パリ旅行にて（最前列左が宮下さん）

人生の夏休み

経済学部 経済学科

みやした ひと
宮下 隼 斗

「大学生活は人生の夏休みだ」と私の高校時代の担任がいつも言っていました。その言葉どおり

北星学園大学に入学し、私は最高の夏休みを過ごすことができました。しかし、どんなに楽しい夏休みにも「宿題」が必ずあります。私の宿題は「行動力を身につけること」であり、その宿題を終えるためにサークルや学外のボランティアに参加しました。その中でも卒業まで過ごした児童福祉研究会が私の夏休みを最高のものにしてくれました。

サークルの仲間と過ごす毎日とはただ楽しいだけでなく、私が知らないことをたくさん教えてくれて、多くのことに興味を持てる日々でした。中でも一番の思い出は、先輩方のパリへの卒業旅行に一緒に行ったことです。国内旅行もしたことがない私が海外旅行に行くのは勇気のいることでしたが、大学生活で身に着けた行動力を活かせたと感じています。また、このサークルの仲間たちと行くことができてよかったです。

楽しかった夏休みの後には2学期があるように、来年度から社会に出ると思うと少し憂鬱にもなりますが、大学生活で身に着けた行動力と、たくさんの思い出が新生活でも力になると感じています。北星学園大学で過ごせたからこそ今の自分になることができ、本当に楽しい夏休みでした。



1年次の被災地ボランティアにて

学びと出会いを くれたもの

社会福祉学部 福祉計画学科

おおはら みお
大原 美 緒

4年間の大学生活を振り返ってみると、ボランティアを通じた学び、出会いがたくさんあったように

思います。様々なボランティアに参加してきましたが、中でも特に印象に残っているのは、1年次に参加した北星ネット主催の東日本大震災被災地派遣ボランティアです。被災地のために少しでも力になればと思い参加したものの、被災された方々の復興への想いを知り、逆に私たちの方がたくさんパワーをもらいました。被災地ボランティアで見たこと、感じたことは、その後の大学生活に大きな影響を与えたように今では思います。ボランティアを通して自分の関心事を見つけることができ、大学での学びのモチベーションに繋がりました。また、ボランティアを通して出会った人から刺激を受け、自分を鼓舞したこともたくさんありました。

北星学園大学には、ボランティアサークルがたくさんあり、学内にも多くのボランティア募集の掲示があったため、ボランティアを始めやすい環境だったと思います。この4年間で多くの貴重な経験をさせていただきました。大学生活での経験や出会い、また感謝の気持ちを忘れず、これからも精進していきたいと思っています。



ラクロスの試合後（中央が谷岡さん）

かけがえのない時間

短期大学部 生活創造学科

たに おか まゆ
谷岡 麻 由

北星短大に入学して2年、多くの人と出会い充実した毎日を送ることができました。入学とともに

双子の妹との二人暮らしが始まり、慣れない環境での生活に不安でしたが、生活創造学科の先生や友達、そしてラクロス部の活動が毎日をとて楽しくしてくれました。

私は、4月にグラウンドでラクロスをしている先輩を見て入部を決めました。この入部は自分自身が成長する大きなきっかけとなったと思っています。ラクロス部は週4日練習があり、とてもハードな毎日です。しかし、それ以上に同じ目標を持って一緒に練習した仲間と試合に出ることが楽しく、ラクロス部が大好きでした。特に、同期8人との出会いは私にとってかけがえのないものとなりました。いつも明るく友達想いな8人と一緒に頑張ってきて、本当に多くの思い出を作ることができました。自分自身を成長させてくれたラクロス、楽しい思い出をくれた先輩や後輩、そして同期には感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、とても充実した最高の2年間を過ごすことができました。春からは社会人になりますが、北星短大で経験したこと、支えてくれたすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、立派な社会人になれるよう頑張っていきます。

後援会文庫

後援会では下記の図書・

DVDを大学に寄贈しました。

寄贈図書

- たゆたえども沈まず 劇場
- 太陽と乙女
- マスカレード・ナイト
- 風と共にゆとりぬ
- ホワイトラビット：a night 他

DVD

- パイレーツ・オブ・カリビアン/最後の海賊
- ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅
- ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち
- 君の名は。
- 美女と野獣
- この世界の片隅に 他



2017年度就職状況

以下の就職内定先は、2月初旬時点のもので、3月の卒業時点ではもっと増えていることを期待しています。

現在、就職支援課では就職未決定の学生に対し、引き続き就職決定のためのサポートやアドバイスを行っています。最後まで諦めることなく、それぞれの進路を切り拓くことができるよう親身に支援をしています。(就職支援課)

2017年度就職内定先 (2018年2月1日現在)

大 学

農林水産業

- きたそらち農業協同組合
- きたみらい農業協同組合
- サツク農業協同組合
- ホクレン農業協同組合連合会
- 石狩市農業協同組合
- 忠類農業協同組合
- 美瑛町農業協同組合
- 北海道漁業協同組合連合会
- 北海道信用農業協同組合連合会
- 有限会社谷口ファーム

建設業

- 株式会社ジョンソンホームズ
- 株式会社タクト
- 株式会社一条工務店 (3名)
- 株式会社日本ハウスホールディングス (2名)
- 株式会社日本防災技術センター (2名)
- 川田工業株式会社
- 富士屋鉄工工事株式会社
- 北方スノープレックス株式会社 (2名)
- 北海道電気工事株式会社 (2名)
- 北海道消防機材株式会社 (2名)
- 北陸電気工事株式会社

製造業

- ハイネケン・キリン株式会社
- 株式会社きとや
- 株式会社ケイシイシイ (6名)
- 株式会社モリタン
- 株式会社もりもと
- 株式会社ロイズコンフェクト (2名)
- 株式会社伊藤園
- 株式会社北菓楼
- 株式会社柳月
- 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (2名)
- 六花亭製菓株式会社 (2名)
- タカヤ商事
- 株式会社イング
- ホクレン肥料株式会社
- ミヤリサン製菓株式会社
- 株式会社イービーエム
- 株式会社コーダー (2名)
- 株式会社上田商会
- クリナップ株式会社 (2名)
- 玉造株式会社
- 札幌ポテト工業株式会社
- 日鉄住金セメント株式会社
- クルヒヤージャパン株式会社
- サンボット株式会社
- 株式会社モキ製作所
- 株式会社ヤフンタ
- 株式会社伸和精工
- 株式会社日本除雪機製作所
- 共栄エンジニアリング株式会社
- H O Y A株式会社アイケアカンパニー
- タカヤ刷子工業株式会社
- 株式会社F P Oコーポレーション
- 株式会社オリバー
- 北海道紙管株式会社

新聞

- 株式会社北海道建設新聞社

卸・小売業

- カネシマ高橋水産 株式会社
- サッポロエシマコーヒー株式会社
- ハンフーズ北海道株式会社
- 株式会社K.A.M rich foods
- 株式会社UCCフードサービスシステムズ
- 株式会社ジーカンパニー
- 株式会社トリドールホールディングス (2名)
- 株式会社とんでん (2名)
- 株式会社ナシオ
- 株式会社京都吉兆
- 株式会社西原商会
- 札幌グルメ販売株式会社
- 大槻木材株式会社
- 東日本フード株式会社
- 東洋冷蔵株式会社
- 日清食品株式会社
- 日本アセス北海道株式会社 (2名)
- 株式会社ストライプインターナショナル
- 株式会社ユナイテッドアローズ
- 株式会社アインホールディングス (4名)
- 株式会社あらた
- 株式会社サッポロドラッグストア (9名)
- 株式会社サンドラッグプラス (2名)
- 株式会社スズケン
- 株式会社ツルハ
- 株式会社ほくやく (4名)
- 株式会社モロオ (5名)
- 株式会社北海道保健企画
- 秋山興業株式会社 (2名)
- 北海道和光純業株式会社
- イリオスネット株式会社
- ティーティーコーポレーション株式会社
- パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社
- ホンザキ北海道株式会社
- ユアサ商事株式会社
- リコージャパン株式会社 (3名)
- 旭産業株式会社
- 株式会社NKインターナショナル
- 株式会社TDモバイル (2名)
- 株式会社エミヤ (3名)
- 株式会社エムデジ
- 株式会社カナモト
- 株式会社キムラ (2名)
- 株式会社サンキュー
- 株式会社ハスコムモバイル
- 株式会社ベルパークネクスト
- 株式会社ヨドバシカメラ (2名)
- 株式会社ラネット (2名)
- 株式会社若崎
- 株式会社三菱電機ライフネットワーク (2名)
- 株式会社松井
- 株式会社竹山
- 新栄クリエイティブ株式会社
- 石垣電材株式会社
- 東テック北海道株式会社
- 日本キャピタル合同会社
- 富士セロック北海道株式会社
- 株式会社クワザワ (2名)

- 株式会社テオーホールディングス (2名)
- 株式会社ニトリ (2名)
- 株式会社ニエイ
- 長谷川グループ
- オカモトグループ
- ハミューレ株式会社
- ブリヂストンタイヤジャパン株式会社
- 伊藤忠エネクスホームライフ北海道株式会社
- 伊藤忠プラスチック株式会社
- 栄光ホールディングス株式会社
- 株式会社F U J I
- 株式会社H・O・C
- 株式会社いちたかガスワン
- 株式会社エービーシー・マート (2名)
- 株式会社エネコ (2名)
- 株式会社エネサンス東北
- 株式会社エネサンス北海道 (3名)
- 株式会社エフ・ディ・シー・フレンズ (2名)
- 株式会社ジンス
- 株式会社ヨシモト
- 株式会社栗林商会
- 株式会社日の丸産業社
- 株式会社富士メガネ (2名)
- 札幌アポロ石油株式会社
- 札幌花き園芸株式会社
- 三菱電機住環境システムズ株式会社 (2名)
- 大丸株式会社 (3名)
- 日本観光商事株式会社
- 北ガスジェネックス株式会社
- 北海道エネルギー株式会社 (2名)
- 北海道ミツウロコ株式会社

百貨店・スーパー

- イオン北海道株式会社 (2名)
- マックスバリュ北海道株式会社
- 株式会社アークス
- 株式会社セコマ (2名)
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン (3名)
- 株式会社ホクレン商事
- 株式会社札幌丸井三越
- 株式会社東急百貨店札幌店
- 株式会社柳屋
- 生活協同組合コープさっぽろ (6名)
- 大学生生活協同組合連合会 北海道事業連合

自動車販売

- トヨタカローラ札幌株式会社 (2名)
- ネットトヨタ札幌株式会社 (2名)
- 株式会社I・DOM
- 株式会社シマ商会
- 株式会社ホンダカーズ札幌中央
- 株式会社ホンダ四輪販売北海道
- 株式会社ロペライオ
- 札幌トヨタ自動車株式会社 (2名)
- 札幌トヨペット株式会社 (2名)
- 日産プリンス札幌販売株式会社
- 北海道マツダ販売株式会社 (2名)
- 北海道日産自動車株式会社

金融業

- 旭川信用金庫 (2名)
- 遠征信用金庫
- 速達信用金庫 (3名)
- 株式会社クレディセゾン (2名)
- 株式会社ニッセレンエスコート
- 株式会社ゆうちょ銀行 (2名)
- 株式会社りそな銀行
- 株式会社日専連銀行
- 株式会社北海道銀行 (12名)
- 株式会社北洋銀行 (3名)
- 株式会社北陸銀行
- 空知信用金庫 (5名)
- 札幌信用金庫
- 札幌中央信用組合
- 住友三井オートサービス株式会社
- 商工組合中央金庫 (2名)
- 苫小牧信用金庫
- 日本銀行 札幌支店 (2名)
- 函館商工信用組合
- 北門信用金庫

保険業

- MS札幌株式会社 (2名)
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- 株式会社かんぽ生命保険 (2名)
- 株式会社フィナンシャル・エージェンシー
- 株式会社ベストミント
- 住友生命保険相互会社本社すみれい (2名)
- 全国労働者共済生活協同組合連合会
- 第一生命保険株式会社 (3名)
- 東京海上日動火災保険株式会社 (4名)
- 日本生命保険相互会社 (7名)
- 明治安田生命保険相互会社 (2名)

証券業

- 岡三証券株式会社

不動産業

- MEホールディングス株式会社
- スマタス株式会社
- 株式会社ビッグ
- 株式会社共立メンテナンス
- 株式会社常口アトム
- 株式会社藤井ビル
- 札幌駅前開発 株式会社
- 三井不動産リアルティ札幌株式会社
- 大東建託 株式会社
- 苫小牧開発株式会社
- 日神不動産株式会社
- 日本グランデ株式会社

航空・運輸

- ANAウィングス株式会社
- ANA関西空港株式会社
- ANA新千歳空港株式会社 (6名)
- ANA成田エアポートサービス株式会社
- エア・ウォーター物流株式会社 (3名)
- 旭川空港ビル株式会社
- 一般財団法人 空港保安事業センター
- 株式会社JALスカイ
- 株式会社JALスカイ札幌
- 株式会社JALナビア
- 株式会社ロジネットジャパン
- 株式会社北海道丸和ロジスティクス (2名)
- 株式会社日本空輸株式会社 (2名)
- 佐川グローバルロジスティクス株式会社
- 東テック北海道株式会社 (2名)
- 中国国際航空
- 東札幌日通輸送株式会社
- 東日本旅客鉄道株式会社

- 苫小牧埠頭株式会社 (3名)
- 日本貨物鉄道株式会社 北海道支社 (2名)
- 日本航空株式会社
- 北海道福山通運株式会社
- 北海道旅客鉄道株式会社

放送・通信

- あくびコミュニケーションズ株式会社
- 株式会社NTT東日本-北海道 (2名)
- 株式会社エスエスシステム

電気・ガス・水道

- 苫小牧ガス株式会社

広告・宣伝

- 株式会社ディリー・インフォメーション北海道 (2名)
- 株式会社ビーワークス
- 株式会社ライセンスアカデミー
- 株式会社道新サービスセンター
- 株式会社北海道アルバイト情報社
- 合同会社ビーワークス
- 北電興業株式会社

サービス一般

- keeper 技研株式会社
- エア・ウォーター・ハローサポート株式会社
- グローヴエンターテイメント株式会社
- ほくでんサービス株式会社
- 株式会社札幌北洋リース
- 株式会社K G情報
- 株式会社L I F E C R E A T E
- 株式会社アウトソーシング
- 株式会社アットキヤド
- 株式会社グリーンハウス
- 株式会社ゲオホールディングス
- 株式会社セノン
- 株式会社トヨタレンタリース旭川
- 株式会社トヨタレンタリース札幌
- 株式会社ボディワーク (2名)
- 株式会社マルベリー (3名)
- 株式会社ミュゼプラチナム (2名)
- 株式会社レントコム北海道
- 株式会社米澤電気商会
- 中道リース株式会社
- 日本バレットレンタル株式会社 (2名)
- 有限会社三景スタジオ

情報処理業

- パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
- 株式会社DNP情報システム
- 株式会社Earth Technology
- 株式会社HBA
- 株式会社ISD
- 株式会社TKC
- 株式会社ウイズ・コンサル
- 株式会社エイチ・アイ・ディ (2名)
- 株式会社クレスコ
- 株式会社コンピュータ・サポート
- 株式会社Japアドバンスメント21307
- 株式会社ジョイテック
- 株式会社ブラグイン
- 株式会社フランジスタ
- 株式会社ホープス
- 株式会社ユニットシステムエンジニアリング
- 株式会社ルーセントスエア
- 株式会社北央情報サービス
- 株式会社北海道ジェイ・アール・システム開発
- 株式会社北海道総合技術研究所
- 日本SE株式会社 (2名)
- 日本トータルシステム株式会社
- 北洋システム開発株式会社

専門サービス業

- T Sグループ
- キービーネットホールディングス株式会社
- グループ・ギア株式会社
- コブ・エンジニアード株式会社
- ティップ株式会社
- パーソルキャリア株式会社
- パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
- ライクスタフing株式会社
- レイズ株式会社
- 株式会社Am Listing 税理士・社会保険労務士・行政書士 姓名事務所
- 株式会社A P パートナース (2名)
- 株式会社あいプラン
- 株式会社アウトソーシング
- 株式会社アウトソーシングテクノロジー
- 株式会社アサボ
- 株式会社エイジェック (2名)
- 株式会社エイジ北海道
- 株式会社エフブレイン
- 株式会社オーエムシー
- 株式会社キャスト
- 株式会社ぎやまび
- 株式会社サウズグッド
- 株式会社ジェイ・ブロード
- 株式会社タイセン
- 株式会社ティアー・アイアール
- 株式会社ネイティブ
- 株式会社フェローズ
- 株式会社ベネッセスタイルケア
- 株式会社マーキュリー (2名)
- 株式会社マイナビ (6名)
- 株式会社リアライズ
- 共同エンジニアリング株式会社
- 日本郵便株式会社 (12名)
- 北電総合設計株式会社

観光・興行・娯楽

- ANAセールス株式会社
- J R北海道ホテルズ株式会社
- アパホテル札幌
- フィールズ株式会社
- ルートインジャパン株式会社
- 株式会社J T B北海道
- 株式会社エイチ・アイ・エス
- 株式会社プリンスホテル
- 株式会社バガスベガス (2名)
- 株式会社加藤観光本社 (2名)
- 株式会社正栄プロジェクト
- 株式会社日本旅行北海道
- 新和グループ (3名)
- 野口観光株式会社

医療・保健

- 医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院
- 医療法人社団 札幌道徳病院
- 医療法人社団 函館脳神経外科病院
- 北海道厚生農業協同組合連合会 (2名)

非営利団体

- 一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団
- 一般財団法人北海道歴史文化財団
- 公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会 (5名)
- 公益財団法人 北海道農業公社
- 公益財団法人 恵庭市シルバー人材センター
- 財団法人北海道公立学校教職員互助会
- 特定非営利活動法人にわとりファミリー
- 独立行政法人 国立病院機構 北海道東北グループ (2名)
- 日本赤十字社北海道支部 (2名)
- 日本年金機構
- 北海道国民健康保険団体連合会 (5名)
- 北海道市町村職員共済組合 (3名)

教育

- 旭川実業高等学校
- 学校法人北星学園
- 学校法人北海道科学大学 (2名)
- 株式会社イオン
- 株式会社ニチイ学館
- 株式会社中央バス自動車学園
- 北海道地区国立大学法人等職員 北海道大学 練成会グループ (4名)

公務員

- 自衛官(一般曹候補生) (2名)
- 国家公務員(一般職) (9名)
- 国税専門官
- むかわ町役場
- 恵庭市職員
- 警視庁警察官
- 江別市職員 (4名)
- 札幌市職員 (9名)
- 札幌市職員(学校事務) (2名)
- 札幌市職員(消防コース) (5名)
- 札幌市職員(障がい者) (4名)
- 札幌市職員(福祉コース)
- 三笠市職員(社会福祉士)
- 枝幸町職員
- 室蘭市職員(消防)
- 新得町職員
- 上士幌町職員
- 石狩市職員
- 帯広市職員
- 滝川市職員
- 長沼町職員 (2名)
- 登別市職員 (4名)
- 新川町職員 (2名)
- 苫小牧市職員(消防官)
- 水見市役所
- 北海道警察官 (7名)
- 北海道職員(一般行政) (8名)
- 北海道職員(一般行政-身体障害者枠)
- 北海道職員(教育行政)
- 北海道職員(警察行政)
- 北海道職員(社会福祉)
- 北海道職員(小中学校事務)
- 北海道職員(福祉)
- 北見市職員 (3名)
- 北広島市職員(消防)
- 本町町役場
- 公立学校教員(横浜市)
- 公立学校教員(北海道・札幌市) (12名)

その他

- 北星学園女子中学高等学校 (2名)
- 今金町立今金中学校(特別支援)
- 札幌啓北商業高校(英語)
- 札幌商工会議所
- 日本中央競馬会

社会福祉施設関係

- 医療法人 愛全会 愛全病院
- 医療法人 王子総合病院
- 医療法人 風のすずらん会 江別すずらん病院 (2名)
- 医療法人 北仁会 旭山病院
- 医療法人 北翔会 北翔会病院
- 医療法人社団 いずみ会 北星病院
- 医療法人社団 旭川圭泉病院
- 医療法人社団 鈴木内科医院
- 医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院 (2名)
- 社会福祉法人 北海道光生舎
- 社会福祉法人 クビド・フェア
- 社会福祉法人 はるにの里
- 社会福祉法人 札幌朝恩会
- 社会福祉法人 静内ベテカリ
- 社会福祉法人 妻の子会 (2名)
- 社会福祉法人 北ひろしま福祉会 (2名)
- 社会福祉法人 緑星の里
- 社会福祉法人 傷愛会
- 社会福祉法人 愛愛園 (2名)
- 帯広福祉協会
- 医療法人聖術会
- 医療法人社団 介護老人保健施設アトライフ恵庭
- 株式会社さくらコミュニティサービス
- 札幌厚生会 北広島高齢者総合ケアセンター
- 聖円園
- 社会福祉法人 ノテ福祉会 (2名)
- 社会福祉法人 札幌慈恵会
- 社会福祉法人 緑陽会
- 社会福祉法人 よいち福祉会 児童養護施設 櫻ヶ丘
- アースサポート株式会社 (2名)
- セントスタッフ株式会社
- ファミリーホームおおぞらの家
- 学校法人札幌大蔵学園 札幌創成保育園
- 株式会社アドレ
- 社会福祉法人 ゆうゆう (2名)
- 社会福祉法人 京極町社会福祉協議会
- 社会福祉法人 清里町社会福祉協議会
- 社会福祉法人 奈井江町社会福祉協議会
- 社会福祉法人 北海道社会福祉事業団 (2名)
- 社会福祉法人 留萌市社会福祉協議会
- 有限会社かすたねと 共同学童保育 かすたねと

製造業

- 株式会社ノースイ
- 株式会社きとや
- 株式会社もりもと (3名)
- 株式会社ジャパンプルー
- 株式会社レナウン (3名)
- 株式会社資生堂
- P & Gプレステージ合同会社
- 株式会社イービーエム
- 株式会社ムーンスター
- 株式会社上田商会
- クリナップ株式会社
- 新日鐵住金株式会社
- トヨタ自動車北海道株式会社
- 北海道サンプラス株式会社
- 前澤給装工業株式会社

卸・小売業

- サッポロエシマコーヒー株式会社 (2名)
- 加藤産業株式会社
- 株式会社サイゼリヤ
- 株式会社ジーカンパニー (2名)
- 株式会社ビーズインターナショナル(X-girl)
- 株式会社クオリア
- 株式会社レリアン
- 株式会社ビーアンドエム
- 株式会社ストライフインターナショナル
- 株式会社サンエー・ビーディー (2名)
- 株式会社モロオ
- 株式会社サッポロドラッグストア
- 株式会社カナモト
- 江別市職員 (4名)
- 札幌市職員 (9名)
- 札幌市職員(学校事務) (2名)
- 札幌市職員(消防コース) (5名)
- 札幌市職員(障がい者) (4名)
- 札幌市職員(福祉コース)
- 三笠市職員(社会福祉士)
- 枝幸町職員
- 室蘭市職員(消防)
- 新得町職員
- 上士幌町職員
- 石狩市職員
- 帯広市職員
- 滝川市職員
- 長沼町職員 (2名)
- 登別市職員 (4名)
- 新川町職員 (2名)
- 苫小牧市職員(消防官)
- 水見市役所
- 北海道警察官 (7名)
- 北海道職員(一般行政) (8名)
- 北海道職員(一般行政-身体障害者枠)
- 北海道職員(教育行政)
- 北海道職員(警察行政)
- 北海道職員(社会福祉)
- 北海道職員(小中学校事務)
- 北海道職員(福祉)
- 北見市職員 (3名)
- 北広島市職員(消防)
- 本町町役場
- 公立学校教員(横浜市)
- 公立学校教員(北海道・札幌市) (12名)

百貨店・スーパー

- 株式会社ホクレン商事 (2名)
- コストコホールセール・ジャパン株式会社

自動車販売

- ネットトヨタ札幌株式会社 (2名)
- トヨタカローラ苫小牧株式会社
- ネットトヨタ道都株式会社

金融業

- 株式会社北海道銀行
- 札幌信用金庫
- 札幌中央信用組合 (3名)
- 空知信用金庫
- 苫小牧信用金庫
- 北海道労働金庫
- 十勝信用組合
- 北海道農業信用基金協会

保険業

- 明治安田生命保険相互会社
- 共栄火災海上保険株式会社 北海道支店

不動産業

- スマタス株式会社
- 株式会社共立メンテナンス(ホテル事業部) (2名)

航空・運輸

- 北海道中央バス株式会社
- 北海道旅客鉄道株式会社
- 株式会社JALスカイ札幌
- ANA新千歳空港株式会社 (4名)
- エア・ウォーター物流株式会社
- 日本通運 株式会社 札幌支店
- 株式会社ロジネットジャパン

サービス一般

- 株式会社K S P ・ E A S T
- 北海道リース株式会社 (2名)
- 三菱電機ビルテクノサービス株式会社 (2名)
- 中央バスビネクスサービス株式会社
- 創和プロジェクト株式会社
- 早川商事株式会社
- 株式会社ベストプライダル

情報処理業

- トランスコスモス株式会社 (2名)
- 株式会社アイティ・コミュニケーションズ
- ホクレン情報サービス株式会社
- 株式会社Athena

専門サービス業

- 株式会社ニサカ
- 株式会社宮の森スポーツ (2名)
- 日本郵便株式会社(窓口コース)
- 株式会社エイジェック (3名)
- 株式会社キャスト (3名)
- ルートイングループ
- 大和リゾート株式会社(ダイワロイヤルホテルズ)
- 株式会社ユニマッドプレシヤス
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌グランドホテル)
- 株式会社加藤観光本社
- ホテルモントレ株式会社
- グランドパーク小樽
- 株式会社プリンスホテル
- J R北海道ホテルズ株式会社 (2名)
- 株式会社北海道ジェイ・アール・サービスネット

医療・保健

- 公益財団法人 北海道勤労者医療協会
- 北海道厚生農業協同組合連合会
- 札幌東徳洲会病院
- 医療法人 徳洲会 介護老人保健施設 徳洲なえぼ

教育

- 練成会グループ
- NOVAホールディングス株式会社 (2名)
- イッティージャパン株式会社

その他

- 札幌市交通局(地下鉄車掌)

短期大学部

農林水産業

- 北海道漁業協同組合連合会
- 北海道信用農業協同組合連合会(JA北海道信連)
- ホクレン農業協同組合連合会

建設業

- 菊地建設業株式会社
- 株式会社工芸カラソワ
- アサヒ住宅株式会社

北星学園大学・北星学園大学短期大学部

第44回 同窓会奨励生募集について

北星学園大学同窓会では1976年に「同窓会奨励生制度」を発足し、現在まで241名の在学学生を奨励生として採用しています。

この奨励生制度は、『勉学・サークル活動・ボランティア活動など、学内外様々な分野で活躍している学生』への支援と、在学学生に同窓会活動を知ってもらい卒業後も協力していただきたいという願いから行っています。

応募方法は下記のとおりです。学生への案内は3月末から始まるオリエンテーション資料に封入しますので、ぜひご応募ください。

- **応募資格**：①2年次以上の全学生、
大学院生で同窓会費を支払っている者(本学卒業生は支払済)
②同窓会活動に協力できる者
(7月、10月の同窓会行事参加、同窓会誌の寄稿等)
- **奨励金学**：1人10万円(返還義務なし)
- **募集人数**：若干名
- **募集期間**：2018年4月2日(月)～4月27日(金)
- **応募書類**：自己推薦文を書いていただきます。
社会連携課(C館1階)まで書類を取りに来てください。
※応募書類の提出期間については別途お知らせいたします。
※選考は同窓会幹事会にて行います。

問合せ先

北星学園大学 同窓会事務局 (C館1階 社会連携課)
メールアドレス: dousoukai@hokusei.ac.jp TEL: 011-891-2731 (代表)



同窓会奨励生の集い(7月)集合写真



同窓会懇親会(10月)に出席した奨励生

パイプオルガンコンサートの お知らせ *Martin Gregorius*

【一回っパ大陸のオルガン音楽の300年】

日時：2018年5月19日(土)
午後2時から
会場：本学チャペル

第19代札幌コンサートホール専属オルガニストのマルタン・グレゴリウス氏をお招きします。どうぞパイプオルガンの名曲をお楽しみください。

予定曲目
・モーツァルト：幻想曲 へ短調 KV594
・ブクスフーデ：シャコンヌ ホ短調 BuxWV160
・バッハ：前奏曲 変ホ長調 ほか

入場無料
要申込

申込先：同窓会事務局 (社会連携課内)
TEL: 011-891-2731 メール: dousoukai@hokusei.ac.jp
申込期間：4月23日(月)～5月18日(金)

2017年度 第2回 後援会役員会開催報告

1月17日(水)、ホテル札幌ガーデンパレスにて第2回後援会役員会を開催いたしました。当日は事務局も含め36名の皆様にご出席いただきました。

深澤秀則後援会会長、田村信一学長よりそれぞれご挨拶をいただいたあと、事務局より地区別父母懇談会開催報告や後援会予算執行状況について報告しました。

また、役員会終了後には懇親会が行われました。終始和やかな雰囲気が進められ、役員の皆様と親睦を深める場となりました。

次回役員会は5月16日(水)を予定しています。

2018年度 後援会行事のご案内

総会・懇親会

5月26日(土)	北星学園大学校舎
----------	----------

地区別父母懇談会

6月30日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎 (大学3・4年次、短期大学部2年次対象)
8月25日(土)	北見会場	ホテル黒部
8月26日(日)	旭川会場	旭川グランドホテル
9月1日(土)	釧路会場	釧路プリンスホテル
9月2日(日)	帯広会場	ホテルグランテラス帯広
9月8日(土)	函館会場	函館国際ホテル
9月9日(日)	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子
10月27日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎(全学年対象)

※学生本人を同席させての三者面談は父母懇談会の趣旨から行っておりません。
※面談順は当日お知らせいたします。
※準備の都合上、個別面談の担当がゼミの担当教員とは限りませんのでご容赦ください。

北星学園大学 教育振興寄付金で芳名 募金のご協力で深く感謝申し上げます。

2017年11月1日から2018年1月31日まで (敬称略)

寄付

☆大学・短期大学部 (父母、同窓生、一般、旧教職員、理事)

齊藤 良文 梅田 信吾 丸田 博 眞鍋 武 大庭 幸生
真田 時蔵 水上 初江 森永 正治 高木 信夫 田村 信一
大山 綱夫 山口 博教 佐藤 修子 谷 さつき 鹿熊 裕志

あとがき

卒業生の皆様、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。在学中は温かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。(後援会事務局 山下)

総会・懇親会

2018年度の総会・懇親会を2018年5月26日(土)に大学にて開催いたします。

総会では後援会事業における活動報告・決算や活動方針等を審議いたします。

また、総会終了後には、キャンパス見学と懇親会を行います。特に年に一度のキャンパス見学はお子様の大学生活をより身近に感じられると好評です。ぜひこの機会に大学に足をお運びください。懇親会には教職員も参加いたします。

ご案内は新年度に入りましたら、文書及び大学ホームページにて行います。



総会終了後のキャンパス見学の様子



懇親会の様子(鈴木副学長と養内文学部長を囲んで)

地区別父母懇談会

2018年度の「地区別父母懇談会」開催日程は左表のとおりです。

父母懇談会では全体説明のあと、お子様の修学状況、学生生活状況及び就職活動関係の個別面談を実施いたします。前年度までの修得単位数とその評価がわかる「成績通知票」や「授業科目別出席状況」などを個別にご用意し、担当教員から説明を聞くことができます。参加された皆様からは毎年たくさんの好評の声をいただいています。ぜひお気軽にお申込みの上、ご出席ください。

ご案内は新年度に入りましたら、文章及び大学ホームページにて行います。



全体会の様子(札幌)



個別面談の様子(苫小牧)